

# 東京基督教大学

## オンライン聴講のご案内



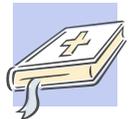
「毎日の時間の中で1科目ぐらいなら、大学の授業を聴講してみたい」そんな方へ東京基督教大学のオンライン聴講のご案内です。インターネットにつながったパソコンやタブレットなどで、どこでも授業の聴講が出来ます。各科目10回の授業です。

- 申込方法: [本学ウェブサイト](#)より、申込可能
- 締切日: 2020年10月30日(金)
- 授業の期間: 2020年11月30日(月)～2021年2月25日(木)
- 聴講料: ¥30,000(1科目)
- 対象: キリスト者の方
- 各科目の詳細については [TCU ウェブシラバス](#)にてご確認ください。 <https://syllabus.tci.ac.jp/>
- 受け入れが決定した後、授業開始までにオンライン受講についての研修をご用意します。
- 受け入れ人数は各科目5名程度です。

### 2020 冬学期：提供科目一覧

	分野	科目名	学びの内容
1	教養教育	<u>東洋思想</u>	親鸞の生涯や浄土教の教えを学び、キリスト教に似ているけれども異なる点を理解することを目指します。
2		<u>西洋思想</u>	文化を中心に各時代を見ることによって、神様が生きて働かれた時代に関心を持ち、古代ギリシャから近代までの各時代がどのような文脈の中に位置づけられているかという西洋史の大きな流れを概観できるようになることを目指します。
3		<u>女性と社会</u>	自分のライフプランを見つめなおすことにより、女性を取り巻く現代の状況への理解を深め、社会の中での女性の役割や女性の生き方を多角的に学びます。
4		<u>人間の発達と老化 I</u>	加齢という人間が発達する上で通らなければならないありのままの姿について考え、そこで遭遇する様々な課題や、時代変化に伴う流動性等について学びます。
5	神学	<u>聖書考古学 I</u>	イスラエルの地における考古学の歴史、基礎的方法から始め、各時代における「物質文化」から聖書の背景とメッセージを学びます。
6		<u>日本キリスト教史</u>	明治期以降のプロテスタント史を中心に概観します。景教伝来の可能性や明治以降のカトリック、ハリストス正教会にも目を配り講義を行います。
7		<u>組織神学IV (教会論・終末論)</u>	キリストの贖いを通して救いの恵みに個人的に預かった聖徒たちにおける聖化と救いの完成に関わる信仰と実践の場としての重要性を持つ教会について学びます。
8		<u>思春期の文化と伝道</u>	ユースの精神的・社会的・霊的成長に焦点を当てつつ、教会やクリスチャングループがユースに対してどのようなアプローチをするべきかを考えます。

左側の科目名をクリックすると、シラバスが閲覧できます。



### 時間割

	火曜	水曜	木曜	金曜
1・2 限 8:40-11:00				人間の発達と老化 I (岡村直樹)
3・4 限 13:00-15:20	思春期の文化と伝道 (岡村直樹)	西洋思想 (岩田三枝子) 聖書考古学 I (菊池実) 組織神学IV-教会論・終末論 (倉沢正則)		女性と社会 (岩田三枝子)
5・6 限 15:40-18:00		日本キリスト教史 (山口陽一)	東洋思想 (大和昌平)	

東京基督教大学 教務部教務課 (聴講担当)

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1

TEL: 0476-46-1131 FAX: 0476-46-1405 E-mail: nondegree@tci.ac.jp